

# カブトムシ飼育記録-2報

(平成23年度分 23/10/9~24/6/22)

NO-1/2

飼育記録者

平成24年6月27日 服部洋三

## 経緯

一昨年5月(平成22年)カブトムシを飼育し地域の子供たち、里山ネットワークの会員家族の皆さんに飼育過程を観察又は希望者に自宅で幼虫から飼育観察をして頂き、生きた教材として活用することを目的にビオトープの設置作業に取り掛かり7月に無事完成した。

22年9月自宅で飼育した成虫のオス、メスが無事に産卵し幼虫が22匹誕生した。

これをビオトープに放虫した。これが23年6月に、幼虫~蛹(さなぎ)~羽化(成虫)したが正確に何匹が成虫になったのか?不明であるが、オス:2匹、メス:2匹は確認した。このオス:2匹は、自宅に持ち帰り飼育するとともに、昆虫店でメス:6匹とオス3匹を購入した。購入の理由は、メスは近親交配を避けるためである。オスは同様の意味と早くにしんでしまったため補充目的で購入した。この中から産卵~幼虫は57匹+18匹、合計75匹が誕生した。57匹は10月16日にビオトープに放虫した。18匹は自宅の飼育箱で飼育観察用とした。幼虫~蛹~成虫へと無事に命をつなげるのは何匹だろうか?途中観察結果(6/24)ではビオトープでの成長が以外と悪く2匹のサナギが確認されただけであった。自宅飼育分は7匹の

さなぎが確認できた。

## 成長のサイクル

成虫 ~ 産卵 ~ 幼虫 ~ サナギ ~ 成虫

この経過観察過程を写真集で報告・解説いたします。

是非とも関心を持っていただき仲間入りして下さい。